

# 汚い爆弾あるいは放射性物質飛散装置

汚い爆弾とはどのようなものでしょうか。

汚い爆弾とは、ダイナマイトや放射性粉体又はペレットなどの爆発物の混合です。放射性物質飛散装置 (RDD) ともいいます。



汚い爆弾は核爆発を起こすことはできません。



爆弾が爆発すると、爆風が放射性物質を周辺地域に拡散します。



汚い爆弾はどんなことが危険なのでしょうか。

汚い爆弾の一番危険なところは爆発自体であって放射線ではありません。爆発によって重篤な傷害や物的損害が起きます。近くにいる人は放射能を帯びた爆弾の破片で怪我をするおそれがあります。直ちに重篤な疾患を引き起こすほどの放射線に被曝するのは非常に近い距離にいる人だけです。しかし、放射性の埃や煙は遠くまで拡散できますからその埃の中で呼吸し、汚染した食品を食べ、汚染した水を飲めば被害が出るおそれがあります。放射性の爆弾破片で怪我をしたり、放射性の埃で汚染した人は医師の対応が必要になります。

どうしたら自分を護れるでしょうか。



屋内に退避



屋内に留まる



常に最新の情報を確認



U.S. Department of Health and Human Services  
Centers for Disease Control and Prevention

<http://emergency.cdc.gov/radiation>